



手代木中だより

光輝学園



Chance Challenge Creative

つくば市立手代木中学校

令和8年3月16日 No.7

感動の卒業式

校庭の桜のつぼみが少しずつ膨らみ始めましたが、3月10日の卒業式は、あいにくの雨模様となりました。時折みぞれが混じる、身の引き締まるような寒さの中でした。しかし、式場は卒業生の堂々とした姿と、それを温かく見守る保護者の皆様、来賓の方々、そして教職員に加え生徒会役員や各クラスの中央委員が在校生代表として参加した皆さんの感謝の思いに包まれ、非常に感動的な時間となりました。

46回目となった今年の卒業式。第一部は伝統校らしく厳粛な中、卒業生一人一人が卒業証書を受け取りました。学校長の式辞では、感謝と思いやりを忘れずこれから生きていってほしい、そして周りの目を気にすることなく、自分に自信をもって何事にもチャレンジしてほしいというメッセージが送られました。

卒業生が企画した第二部では、これまでの思いを保護者、先生方や後輩たちに伝える呼びかけと全員合唱では RADWIMPS の「正解」という歌が披露されました。この歌は卒業生を送る会でも披露され、在校生はその歌声に感動していました。しかし、卒業式当日はさらに素晴らしい合唱に仕上がっており、会場は感動の渦に包まれました。

～在校生のみなさんへ～

卒業生がそれぞれの新しい道へと旅立ち、校舎に少し寂しさが漂うのも束の間、いよいよ今年度も残りわずかとなりました。今、私の目の前には、この一年で大きく成長した7・8年生の皆さんの姿があります。7年生の皆さんは、この一年で「中学生」としての土台をしっかりと築きました。4月からは「先輩」として、新入生を導く頼もしい存在になることを期待しています。

8年生の皆さんは、いよいよ最高学年、学校の「顔」となります。卒業生が繋いでくれた伝統のバトンを受け継ぎ、自分たちの手で新しい学校の歴史を作ってください。

雨の日があるからこそ、草木は芽吹き、美しい花を咲かせます。今の学年で過ごす残りの日々を大切に、一日一日を丁寧に積み重ねていきましょう。

手代木中学校生のさらなる飛躍を心から応援しています。

手代木中学校長 四位 悟

